いきいき学級市内研修

R7　6月 12 日(木)実施済み
参加者 21 名

ちくま環境エネルギーセンターの見学

令和４年から稼働している新しいごみ処理施設です。ちくま環境エネルギーセンターでは、ごみ処理に対する認識および環境に関する理解を深めていただけるよう、施設見学を行っています。最新の技術と設備でごみがどのように処理されるかを学びました。

まずは映像を見て処理の流れを勉強します。

２４時間 365 日監視が行われる中央制御室。
モニターがいっぱいあります。

ごみ収集車が回収したごみをピットへ投入します。
巨大クレーンの絵と、参加者の視線の先には・・・

７日分のごみを溜められるピットから
高温の焼却炉へ運ばれて行きます。

焼却灰は溶融炉で 1200℃以上の高温で溶かしてスラグになります。道路の埋め戻し材などに利用されます。

他にも。。。

- ボイラーで作った蒸気で蒸気タービンを回し、電気を発生させて施設内で再利用する。余った電気は電力会社へ売電する。
- 蒸気の一部を利用して温水をつくり、千曲市余熱利用施設のお風呂などで有効活用する。ロードヒーティングにも利用する。
- 発電機から出た蒸気を冷やして再び水に戻す。
- ダイオキシン等の有害物質の発生を抑える。

など、安全・安心で、先進技術で省エネルギー化を推進するごみ処理施設でした。